

科目名	ビジネストレーニング 2								年度	2025
英語科目名	Business Training-2								学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	内村 佳代子（トレランスアクト）			教員の実務経験	有	実務経験の職種		マナー講師		
【科目の目的】										
社会人としての心構えや、社内外の方々と良い人間関係を築くためのコミュニケーション力・ビジネスマナーを習得することを目的としている。社会人として自立するために必要な基礎知識（お金の知識、英会話、キャリア形成など）についても学び、社会で活躍する人間力育成を図る。										
【科目の概要】										
社会人として自立するために必要な知識を習得し、5 年先・10 年先を見据えたキャリアプランを立てることで、目標設定の重要性を理解し、自信をもって社会にでる準備を行う。毎回課題に取り組むことで、社会人として必要な基礎知識や社会人基礎力、およびビジネスマナーを実践できるまで習得する。										
【到達目標】										
A. 周りの人と良い人間関係を築くために必要な立ち居振る舞い・言葉遣いなどのビジネスマナーを習得し、実践できるようになる。 B. 社会人として自立し、活躍するために必要な基礎知識を得る。 C. 毎回の課題を解き、制限時間内に課題を提出することで、自己管理能力を高め、自立する力を培う。										
【授業の注意点】										
動画による講義視聴後、講義に対する課題（Google Form形式の設問）を解き、学習内容の定着を図る。 制限時間内に課題を提出する。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル 5	レベル 4	レベル 3	レベル 2	レベル 1					
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力					
到達目標 A	周りの人から好感を持たれる立ち居振る舞い・適切な言葉遣いなどのビジネスマナーを十分理解している。期末試験においても9割以上の正答率である点をもって評価する。	周りの人から好感を持たれる立ち居振る舞い・適切な言葉遣いなどのビジネスマナーをある程度理解している。期末試験においても8割程度の正答率である点をもって評価する。	周りの人から好感を持たれる立ち居振る舞い・適切な言葉遣いなどのビジネスマナーを理解する努力をしている。期末試験においても7割程度の正答率である点をもって評価する。	周りの人から好感を持たれる立ち居振る舞い・適切な言葉遣いなどのビジネスマナーの理解に不安がある。期末試験未受験か6割程度の正答率である点をもって評価する。	周りの人から好感を持たれる立ち居振る舞い・適切な言葉遣いなどのビジネスマナーを理解できていない。期末試験未受験である。					
到達目標 B	社会人として自立するための基礎知識を十分習得している。期末試験においても9割以上の正答率である点をもって評価する。	社会人として自立するための基礎知識をある程度習得している。期末試験においても8割程度の正答率である点をもって評価する。	社会人として自立するための基礎知識を習得する努力をしている。期末試験においても7割程度の正答率である点をもって評価する。	社会人として自立するための知識習得に不安がある。期末試験未受験か6割程度の正答率である点をもって評価する。	社会人として自立するための基礎知識を習得できていない。期末試験未受験である。					
到達目標 C	毎回の授業課題を制限時間内に提出している。	授業課題を解き、9割以上制限時間内に提出している。	授業課題を解き、8割以上制限時間内に提出している。	授業課題を全体の4分の3以上提出している。	授業課題の提出率が全体の4分の3を満たしていない。					
到達目標 D										
到達目標 E										

【教科書】								
必要に応じて資料を配布する。毎回前回講義のまとめを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。								
【参考資料】								
【成績の評価方法・評価基準】								
試験・課題 100% 課題の提出・定期試験によって評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。								
科目名		ビジネストレーニング2				年度	2025	
英語表記		Business Training-2				学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	科目の概要・到達目標を理解する	1	科目概要の説明	科目の概要・到達目標を理解する			
			2	社会人基礎力	社会で活躍するために必要な社会人基礎力を理解する			
			3	卒業までの目標設定	目標達成に向け、具体的に実行することを計画する			
2	社会人としての立ち居振る舞い	面談時に好感を持たれる態度・話し方の実践編	1	企業訪問マナー	ケーススタディに取り組み、適切な応対について理解する			
			2	面談時の流れ	企業訪問の準備からフォローまでの流れを理解する			
			3	ビジネスメール	メールでの言葉遣い（応用編）ワークに取り組み、文章用語のレベルアップを図る			
3	職場での来客応対	来客応対の実践編	1	来客応対マナー	来客の出迎えから見送りまでの流れと適切な応対を理解する			
			2	おもてなし	お茶の出し方について理解する			
			3					
4	仕事につながる資格	資格の活かし方、活躍の仕方について理解する	1	資格の種類	さまざまな資格の種類について理解する			
			2	資格を活かすためには	資格を取得し、経験を積むことがキャリアにつながることを理解する			
			3	マルチステージの時代について	学びを続けることで活躍の場が広がるマルチステージの時代について知る			
5	社会人に必要なお金の知識①	クレジットカードの仕組みについて理解する	1	キャッシュレス決済の現状	キャッシュレス決済、クレジットカードの保有率と利用率について理解する			
			2	クレジットカードの仕組み	クレジットカード決済の仕組みについて理解する			
			3	クレジットカード利用時の留意点	クレジットカード利用時の支払い方法と留意点について理解する			
6	社会人に必要なお金の知識②	お金を「貯める」と「増やす」の違いを理解する	1	可処分所得とは	可処分所得と先取貯蓄について理解する			
			2	資産運用の基本	預貯金と投資の違いについての基礎知識を習得する			
			3	金融商品の特性	金融商品の3つの特性（流動性、安全性、収益性）について理解する			
7	社会人に必要なお金の知識③	キャッシュレス決済とポイント活用について理解する	1	キャッシュレス決済とは	キャッシュレス決済の種類と特徴について理解する			
			2	現金決済とキャッシュレス決済の違い	キャッシュレス決済利用時の留意点を知る			
			3	ポイント活用	ポイント活用の仕方について理解を深める			
8	英会話①	仕事の現場で使える英語を理解する（基礎編）	1	学生と社会人の言葉遣いの違い	英語の丁寧表現や社会人の言葉遣いを知る			
			2	社会人の英語表現	助動詞 Would, Couldを使った丁寧な英語表現を習得する			
			3	現場で役立つフレーズ	ライブ会場でのお客様に対する英語表現を理解する			
9	英会話②	仕事の現場で使える英語を理解する（応用編）	1	社会人の英語表現	助動詞 Mayを使った丁寧な英語表現を習得する			
			2	リスニング問題	リスニング問題に挑戦し、英語の音に慣れる			
			3	現場で役立つフレーズ	ライブ会場でのお客様に対する英語表現の理解と練習			
10	社会人に必要なお金の知識④	ひとり暮らしに必要な金銭管理について学ぶ	1	ひとり暮らしに必要な経費	ひとり暮らしをするのに必要な費用、自分が使えるお金について理解する			
			2	ライフプラン	自分のライフイベントを考え、ライフプランを立てる			
			3	お金の管理	自分のお金を自分で管理することの重要性を理解する			
11	社会人に必要なお金の知識⑤	家を借りるとき、車を買う・維持するときの手続きについて理解する	1	賃貸契約とは	不動産賃貸借契約について理解し、家を借りるときに係る費用を知る			
			2	車の買い方・維持の仕方	自動車購入時、および維持するためにかかる費用について理解する			
			3	車を買わずに使う方法	自動車購入以外の利用方法について理解する			

12	メンタル・モチベーション	もしも挫折してしまったら 日ごろから心がけておくことについて理解する	1	メンタルヘルスの現状	現代のメンタルヘルスの問題、企業での取り組みについて知る		
			2	ストレス耐性のチェック	自身のストレス耐性をチェックする		
			3	挫折を乗り越える方法	ストレスコーピングについて理解する		
13	キャリア形成・就業形態の知識	自分のキャリア形成について理解し、必要な知識を身に着ける	1	キャリア形成	キャリアとは、自分のキャリア形成を考える		
			2	就業形態	様々な就業形態の特徴について理解する		
			3	働き方	自分のキャリア形成のための働き方を考える		
14	相手の心をつかむスピーチ	スピーチの準備から本番までのポイントを理解する	1	自己紹介の流れ	印象に残る自己紹介のポイントを知る		
			2	スピーチの準備	スピーチ準備の段取りについて理解する		
			3	好感を持たれる話し方	相手に伝わる話し方、立ち居振る舞いについて理解する		
15	後期総復習	後期学習内容の理解を深める	1	総復習	前期学習内容のポイントを復習する		
			2				
			3				
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							